

TOA EIYO LTD.
Webシンポジウム

新 知 故 温

【第2シリーズ】

少し前のあの薬を 循環器の臨床にどう活かすか

当会のコンセプトは循環器医療において古くから使用されている薬剤にスポットライトを当てて、使用頻度は少ないが臨床で理解しておくべき薬剤の使い方を再確認する機会を提供したいと思っています。

講演では、薬理と臨床の両面から薬剤について詳しく解説し、実際の臨床現場での活用に役立てていただければと思います、参加者の皆様には活発な議論を期待しています。皆様のご参加をお待ちしております。

〈聖路加国際病院 循環器内科 水野 篤〉



10月7日 第二回 水 19:00~20:00

【テーマ】 ジゴキシン錠について

座 長

聖路加国際病院 循環器内科 副医長 水野 篤 先生

演者(薬理)

東京慈恵会医科大学 臨床薬理学講座 教授 志賀 剛 先生
〈演題〉 ジゴキシンを再考する

演者(臨床)

小倉記念病院 循環器内科 高麗 謙吾 先生
〈演題〉 今、注目を集めるジゴキシン。明日から使えるようになるコツ。



webシンポジウム「温故知新」へのご参加は、事前登録制です。
こちらの二次元コードまたは下記URLから登録をお願いいたします。
<https://x.gd/nmENI>

主催 **トアイヨ**